



2022年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社サンマルクホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 藤川 祐 樹  
(コード番号 3395 東証プライム)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 岡村 淳 弘  
T E L (086) 246 - 0309

### 2023年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、2023年3月期通期業績予想につきまして、その後の業績動向を踏まえ修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 2023年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異

2023年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値の差異(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百万円 27,000	百万円 580	百万円 1,000	百万円 450	円 銭 21.71
実 績 値 ( B )	27,418	△495	715	392	18.94
増 減 額 ( B - A )	418	△1,075	△284	△57	—
増 減 率 ( % )	1.5	—	△28.5	△12.7	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	21,914	△2,709	126	△5,741	△269.38

## 2. 差異の主な理由

2023年3月期第2四半期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が前連結会計年度と比べると回復傾向がみられるものの、当連結会計年度においても一定程度、当該影響が継続するとの前提のもと算定しておりました。当第2四半期累計期間の売上高はほぼ想定水準通りに推移いたしましたが、損益面につきましては、企業で対応できる範囲を超えた原材料費・人件費・電力料等の著しいコスト増により、各段階損益とも業績予想を下回る結果となりました。

## 3. 2023年3月期通期業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 56,000	百万円 2,000	百万円 2,500	百万円 1,100	円 銭 53.06
今回修正予想(B)	56,000	0	1,300	700	33.74
増減額(B-A)	—	△2,000	△1,200	△400	—
増減率(%)	—	△100.0	△48.0	△36.4	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	47,721	△3,578	2,472	△4,711	△222.03

## 4. 修正の理由

2023年3月期第2四半期累計期間の各段階損益は当初計画を下回る水準で推移いたしました。下半期においては、政府による観光需要喚起策や入国制限の緩和によるインバウンド需要の増加が、人流回復に寄与することによる業績の回復が見込まれるものの、上記2.で触れた各コストの上昇は長期化し、先行き不透明な状況が続くことが想定されることから、上半期の業績の動向も踏まえ、通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報および予測に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上